

宮城県工業高等学校

太田恭弘 2年/ 清水直輝 2年

「STOP！歩きスマホ」

概要

「STOP！歩きスマホ」は、現代社会において多くの事故を生じ社会問題となっている「歩きスマホ」を防止するアプリです。歩きスマホを防止するために、様々な機能を搭載しました。

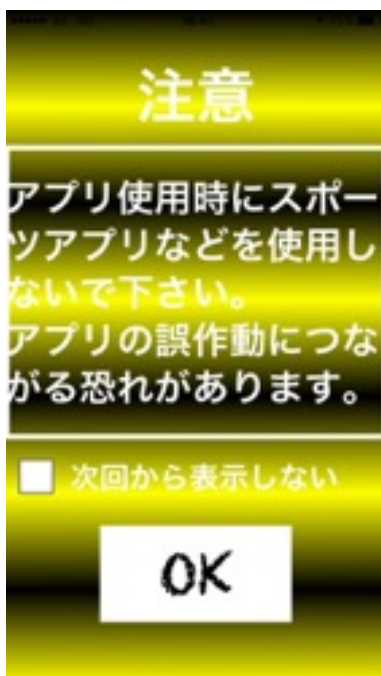
開発理由

現代社会では、歩きスマホによる事故が多発しており、酷い時には死亡事故が起きたりと、かなり深刻な状態であると思います。そんな事故を無くしたいと思い、「STOP！歩きスマホ」を開発しました。

機能について

STOP！歩きスマホには機能が大きくわけて「歩きスマホ防止モード」、「記録」、「設定」に分けられます。

起動時の注意画面



アプリ使用時の注意事項が書いてあります。

「☐」にチェックマークをつけると次回からアプリを開いた際に表示されなくなります。

「OK」のボタンを押すと画面が切り替わります。

起動時の画面

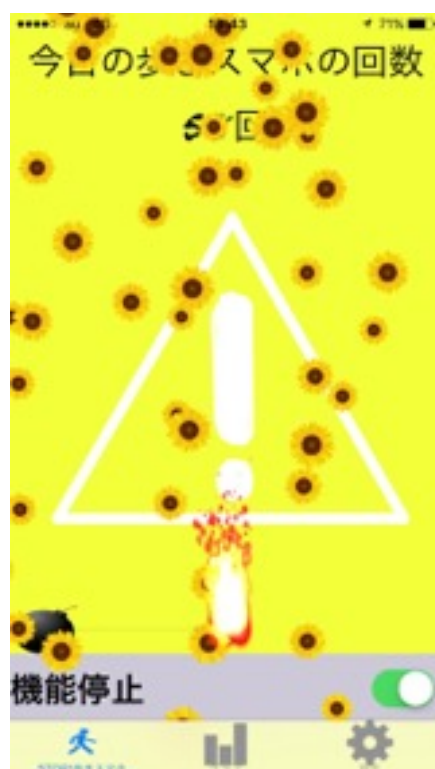


「回数」と書かれている場所に、今日の歩きスマホをした回数が表示されます。

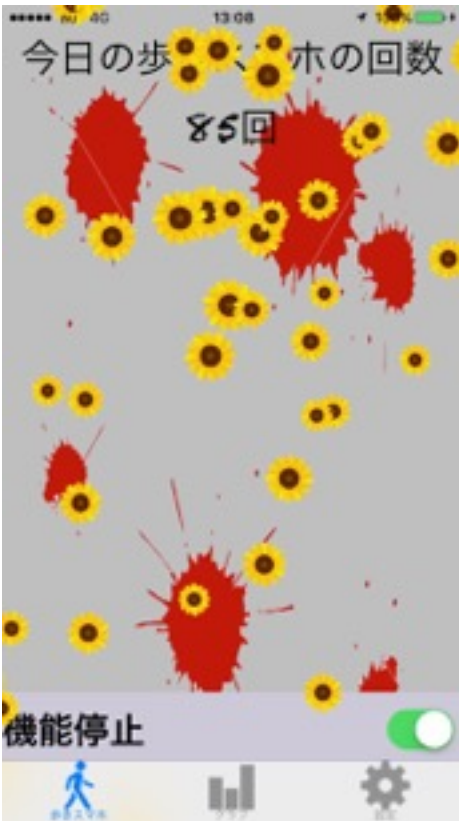
季節ごとに違う画像が降ってきます。

機能停止のスイッチをOFFにすることで歩きスマホを防止する機能が停止します。

歩きスマホの回数を重ねるごとに背景画像が変わります。また、火のエフェクトが表示されて歩きスマホの回数が5の倍数になると爆弾に火がついて爆発します。爆発すると全てのペナルティー（警告音など）が発動します。



回数を重ねると「注意」を表す背景に変わります。



さらに回数を重ねると「危険」を表す背景になります。



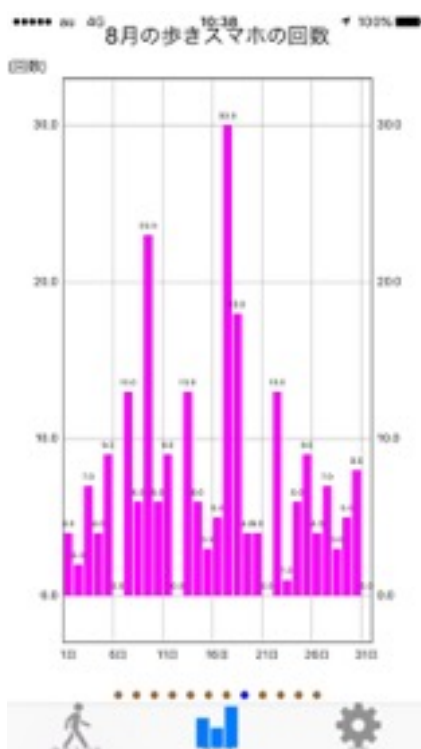
歩きスマホをすると火のエフェクトが表示されます。回数を重ねるごとに爆弾の方に近づいていきます。



歩きスマホの回数が5の倍数になると爆弾が爆発し、警告音、変顔写真、反応遅延の全てのペナルティーが発動します。

爆弾は爆発した後にまた出現します。

記録の画面



一年分の歩きスマホの回数がグラフとして記録されます。

一年が過ぎたらデータが削除されます。

設定画面



ペナルティーである警告音の種類が選択できます。

ペナルティーを「警告音」、「変顔写真」、「反応遅延」の中から選択できます。

ヘルプから「このアプリについて」、「記録グラフについて」、「ペナルティーについて」、「注意事項」を見ることができます。



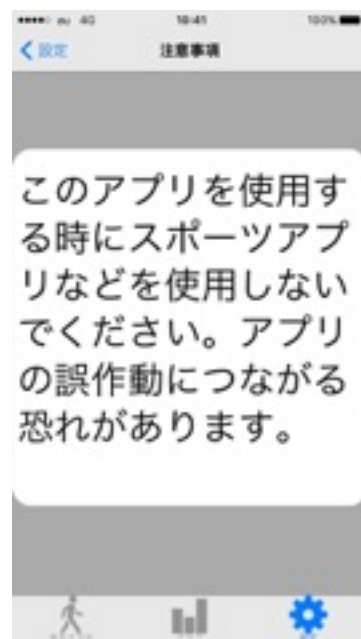
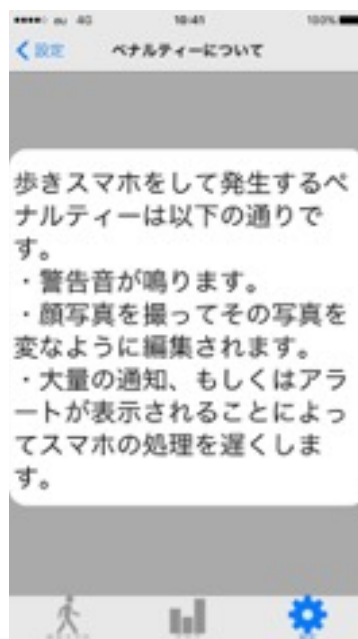
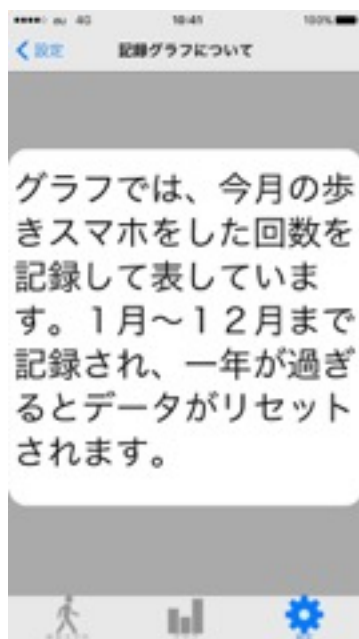
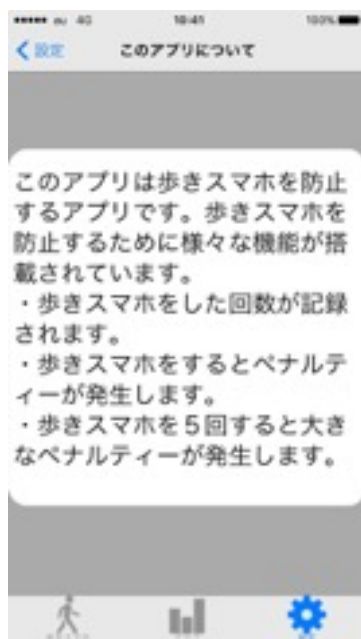
「ペナルティーの設定」では、ペナルティーの一つである「変顔写真」の設定を変更できます。

「アラート設定」では、設定画面に行って通知スタイルを「通知」に変更してもらうためにあります。

「機能の設定」の「自動で機能のON/OFF」をONにすると、車や電車などの乗り物に乗った際に自動で歩きスマホを防止する機能が停止します。

ヘルプについて

ヘルプにはアプリ、記録、ペナルティー、注意についての説明が書いてあります。



「カメラ」について

この機能はこれまでのアプリにない、歩きスマホをした際に顔認識をして撮った写真に面白く加工することでユーザーに恥ずかしい思いをさせるという斬新なアイディアから作られました。



「変顔写真」の種類として、「歪み」、「色反転」、「モザイク」、「色変更」の4つから選べます。撮られた写真は全て写真のアルバムに保存されます。

※これらの写真はフリー画像を使用しています。

実際にペナルティーの選択で「変顔写真」を選んで撮られた写真です。



「モザイク」で撮った写真です。

ペナルティーで撮られた写真がモザイク加工されて保存されます。



「色変更」で撮った写真です。

ペナルティーで撮られた写真の色が変えられて保存されます。



「色反転」で撮った写真です。

ペナルティーで撮られた写真の色が全て反転した状態で保存されます。

例えば、写真では黒い髪の色が反転して真っ白になっています。



「歪み」で撮った写真です。

ペナルティーで撮られた写真に歪み加工された状態で保存されます。

アラートについて



歩きスマホをすると、たくさんの通知、もしくはアラートが画面上に表示されます。STOP！歩きスマホを開いた状態で歩きスマホをすると左図の場所に通知がきます。



アラートが表示されてる時の写真です。

「通知設定」で「通知スタイル」を「通知」にしていなかった場合はアラートではなく通知が表示されます。